

開発品 高屈折率材料



ナノ粒子分散体 [ナノリフラクト®]

概要

戸田工業の湿式合成技術で開発した高屈折率を有するナノ粒子分散体です。ZrO₂やTiO₂とは異なるチタン酸化合物のナノ粒子を用いており、ナノインプリント樹脂や光学接着剤などの高屈折率化に最適です。さらに高透過率や高耐光性も示すため、光学用途の樹脂部材の高機能化に貢献します。

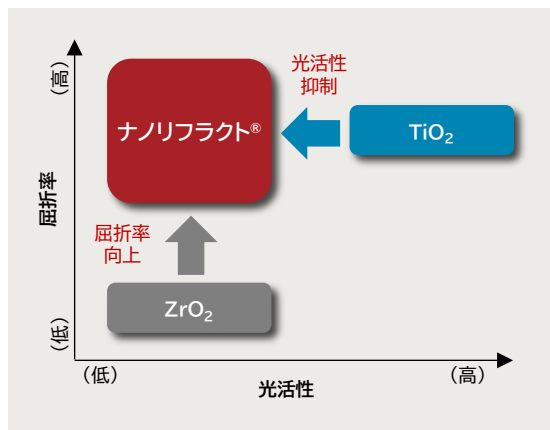
特徴

高屈折率 光学フィルムやレンズなどに求められる高い屈折率の塗膜が形成できます。

高透過率 ヘイズが低い塗膜を形成できるため、高透過率が求められる用途に最適です。

高耐光性 光活性が低く、耐光性に優れた光学部材を作製できます。

開発品情報



【ナノリフラクト®の特徴】

【代表的なナノリフラクト®の物性】

フィラー種類	チタン酸化合物
平均分散粒子径 [フィラー径]	≧25nm [20nm]
フィラー屈折率 (計算値)	2.20
分散溶媒	PGMEA (プロピレングリコールモノメチルエーテルアセテート)
濃度	30wt%



【塗布後のガラス外観】

用途

- AR/VRガラス
- 次世代ディスプレイ
- カメラレンズ

戸田工業株式会社 東京オフィス

〒108-0014 東京都港区芝5丁目13-15 芝三田森ビル6階 Tel 03-5439-6040 E-mail: webmaster@todakogyo.co.jp

本資料に記載したデータは保証値ではありません。また記載内容については、改良などの事由により予告なく変更する場合があります。

